

<<入院診療計画書・退院療養計画書>>

迷走神経刺激装置植え込み術の手術を受ける患者さまへ (長期)

患者氏名	0	病名：	難治性てんかん	症状：	てんかん発作	主治医：	0	印	受け持ち看護師：
項目	月日	1月0日	1月0日			1月1日	1月2日	1月9日	1月10日
		手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2～9日目		退院日（予定）	
達成目標		手術について理解できる			安心して手術に臨むことが出来る	創部の異常、合併症の症状がない	創部の異常・合併症の症状がない 退院後の生活に不安がなく退院できる		
治療・薬剤（内服）		・内服薬を確認し、内服して頂きたいお薬のみお返しします 	・指示されたお薬はいつも通りに飲んでください ・点滴を開始します（9時の手術の方は手術室で行ないます） 	・点滴を投与します ・酸素、心電図モニターを装着します ・足に血栓予防の器械をつけます ・左胸と首の左側の創をフィルムで保護します ・夕分の内服から再開します	・採血とレントゲン検査があります ・お薬はいつも通りに飲んでください ・痛み止めがあります ・中止されている内服薬がある時も再開します	・お薬はいつも通りに飲んでください ・けいれんがおきたとき、またはけいれんの前兆を感じたときは、ナースコールを押してください			
活動・安静度		・制限はありません ・感染予防のため、シャワーに入ってください 	・制限はありません	・手術後はベッド上安静です ・寝返りはして構いません ・尿の管が入っていない場合、酸素終了後より、トイレの時のみ看護師付き添いで歩行できます	・看護師が体を拭きます ・歩くなどして、できるだけ動くようにしてください	・シャワーに入れます ・制限はありません 			
食事		・21時以降から禁食です ・お水・お茶のみ飲めます 特別な栄養管理の必要性 無	・食事は出来ません ・お水とお茶は（ ）時まで飲めます	・手術後は、禁飲食です ・手術5時間後から、お水が飲めます	・朝から食事が出ます ・制限はありません				
排泄		・制限はありません 	・制限はありません	・尿の管が入ってこない場合、酸素終了までは、ベッド上で尿器、便器を使用します	・制限はありません	《退院後の生活について》 ・食事：制限はありませんが、お酒は次回外来まで控えてください ・仕事：通常のお仕事は構いません ・運動：過度な激しい運動は控えてください ・清潔：制限はありませんが、手術した部位は清潔に保ってください ・創部のフィルムのテープは、次の外来まで貼ったままにしてください ・手帳を携帯してください ・医療機関に受診する際は、必ずマグネットを持参してください ・効果を確認するため、外来で定期的に診察をします 《以下の症状がある際は外来へ相談してください》 ・創に赤み、腫れ、膿、出血がある ・38℃以上の発熱がある ・持続する嘔気や頭痛がある 			
患者様およびご家族への説明		・入院、手術について説明します ・患者様識別のためにIDバンドを装着します ・術後に使用する寝巻き（浴衣タイプ）を準備してください（寝巻きはレンタルもあります） ・爪の長い方は切り、マニキュア・ジェルネイル・スカルプネイルも落としてください 	・食事をしていなくても歯磨きを行なってください ・指輪・時計・コンタクト・義歯など金属類で外れるものは外してください ・貴重品の管理はご家族でお願いします ・静脈血栓症予防のために、弾性ストッキングを着用します 	・術後は看護師が適宜お伺いします ・何かありましたら遠慮なく申し出てください ・けいれんがおきたとき、またはけいれんの前兆を感じたときは、ナースコールを押してください 					

注1 場合によっては内容を変更することがあります

040075 2025.7.3

薬剤師、栄養士、リハビリテーションスタッフ、MSWが、必要に応じて、対応いたします。

年 月 日 患者氏名

(代理人の場合) 代理人名

(続柄)